

萬國人物圖

乾



肆拾貳卷

崎港西川先生著

人物畫說



題四十二國人物圖之管

凡聞殊國之名者必當詳問其俗之所好如何苟其善耶記之以爲吾身之法苟其不善邪亦記之以爲吾身之戒豈啻漫問其國人物如何土產品類如何地之方位寒暖廣狹大小如何而止邪此圖原出於紅毛蠻所傳蓋其躬自交易或被風聞至或耳所確聞者也起震旦迄長人計四十一國矣而今謂之四十二國圖者何也吾邦之人後於震旦一國並出大明大清兩朝人物故更以四十一



二國名之耳大清得天下未及百年吾國耆老猶  
獲覩故明之人物昔大明之於震旦其在祖宗風  
興夜寐兢兢業業君臣相勉此一時之所好也逮  
其子孫所好相反燕晏偷惰上下廢業變起不圖  
社稷失守遂致大清不勞兵力坐有四百江山方  
今朝政若何直言無隱如張鵬翮者寵遇益隆廉  
吏孤立如施奎者官階愈貴戰功卓絕如藍理積  
有虐民之事則褫職爲庶人屢巡狩於江南亦避  
暑於關外其取捨好惡之狀出於賈客之談者大



略類此夫所謂學問者非獨目覩經傳子史爲然而已其所見聞苟有益於吾身者皆可以爲學問也是以禹拜昌言大舜好察邇言孔子曰三人行必有吾師焉展卷此圖閱其人物讀其圖說由圖說而考其風俗由風俗而論其所好則四十二圖善惡邪正無不歷歷可見善者記之以爲吾身之法惡者記之以爲吾身之戒孰非吾師哉或曰子討論諸國理固然矣若所謂善者記之爲法不善者記之爲戒是言也未能無疑夫善之足以爲法



惡之足以可戒者其孰明於典籍乎哉今予不若  
之典籍而惟圖是考豈圖之所載勝於典籍邪予  
曰非是之謂也唐虞三代之時既有典籍行世尚  
矣然當時之聖猶謂牖戶座席几杖盤盂皆可以  
爲警戒勒銘而備觀焉是圖所載殊國風俗其爲  
警戒者顧不逮於牖戶座席邪

正德甲午秋八月

劉善聰書



總目錄

大明

大清

韃靼

朝鮮

兀良哈

琉球

東京

答加沙谷

呂宋

刺答蘭

呱哇

蘇門答刺

暹羅

羅烏

莫臥爾

百兒齊亞

亞爾默尼亞

亞媽港

度爾格

馬加撒爾

槃朶



亞費利加

加拂里

爲匿亞

比里太尼亞

莫斯哥米亞

工答里亞

太泥亞

翁加里亞

波羅尼亞

意太里亞

齊爾瑪尼亞

拂郎察

阿蘭陀

諳厄利亞

撒兒木

阿勒戀

加拿林

亞瓦的革

伯刺西爾

小人

長人

總計四十二國



四十二國人物圖說

崎陽 西川淵梅軒求林志

渾地五大洲

亞細亞洲

唐土天竺韃靼等屬此大洲

利未亞洲

自天竺西方至南方之界

歐羅巴洲

在於天竺之西北一界

亞墨利加

北洲

在於日本東南之大界

或分南北洲而為兩洲

墨瓦臘尼加

自赤道至南極下之一大界

已上





大明









大明ハ唐土ナリ世々國號ヲ改メテ定ムルニ  
號スル國人ミテ稱シテ中華ヤリ十九省ハ  
定ムルニ二京十三道ヲ立テ大明ノ太祖ナリ  
日本ヨリ唐土ト號スル事ハ大唐ノ世日本ニ親  
睦繁クテ故ナリ又伽羅ヤ號スルハ古日本ハ  
異國ヨリ來テ始メテ韓乃内大伽羅國ノ人  
ナリ故ニ異國ヲ指シテ伽羅ト號スル故ナリ  
漢唐韓乃字皆伽羅ヤ訓トス支那トナハ  
天竺方ヨリ稱セテ名ニテ梵語ナリトモ云  
ハレ

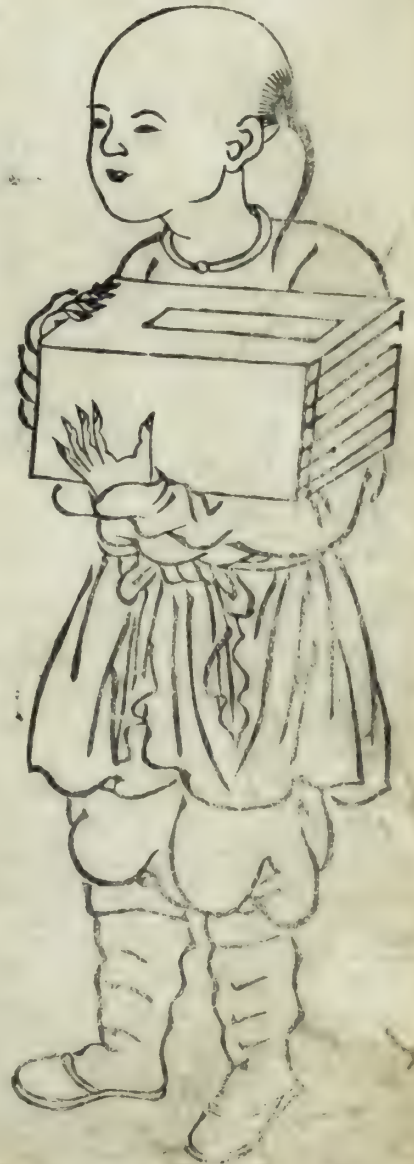


支那の轉てん音おんなりやといふに故に紅毛等の外國  
と唐土をいふと智ち以い那なと號なづき即すなはち支那也

北極地と出る東四十二度より十九度に至る  
南北相距こさふ東二十三度なり



大清









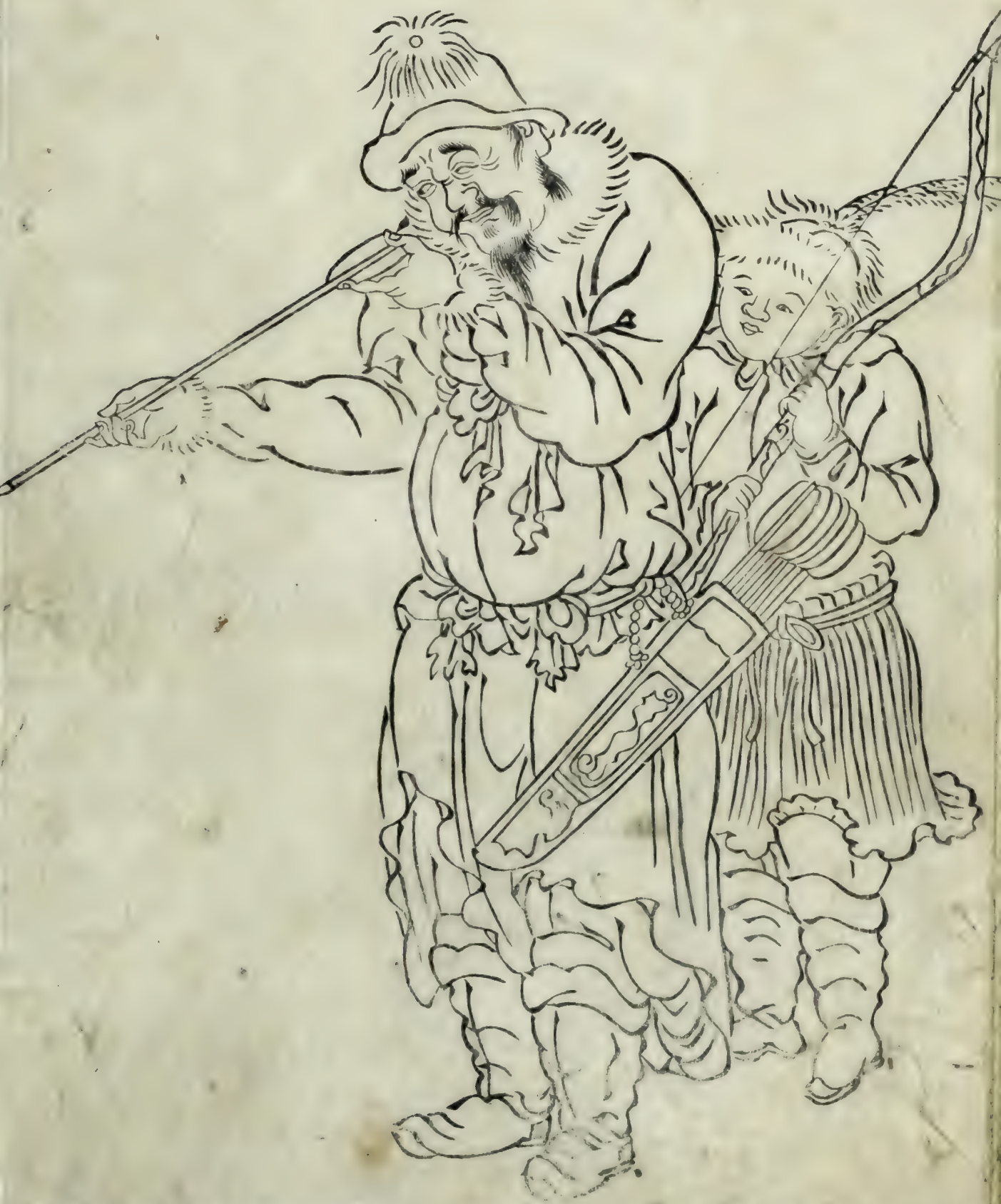
大清<sup>マカウ</sup>ハ即今の唐土<sup>タウ</sup>ニ號ナリ天子の本國<sup>ホクニ</sup>韃靼<sup>タタリ</sup>ナリ故ニ  
大明ノ世ハ風俗と改む此故ニ二國ノ圖と分て大  
今の風俗<sup>フウソク</sup>ハ<sup>マカウ</sup>マカウニ二京十三道文字<sup>モンジ</sup>經史<sup>キョウシ</sup>學法  
前代<sup>ゼンダイ</sup>ニ隨<sup>ス</sup>テ<sup>マカウ</sup>マカウニ改<sup>カヘ</sup>テ<sup>マカウ</sup>マカウ



韃靼  
韃靼





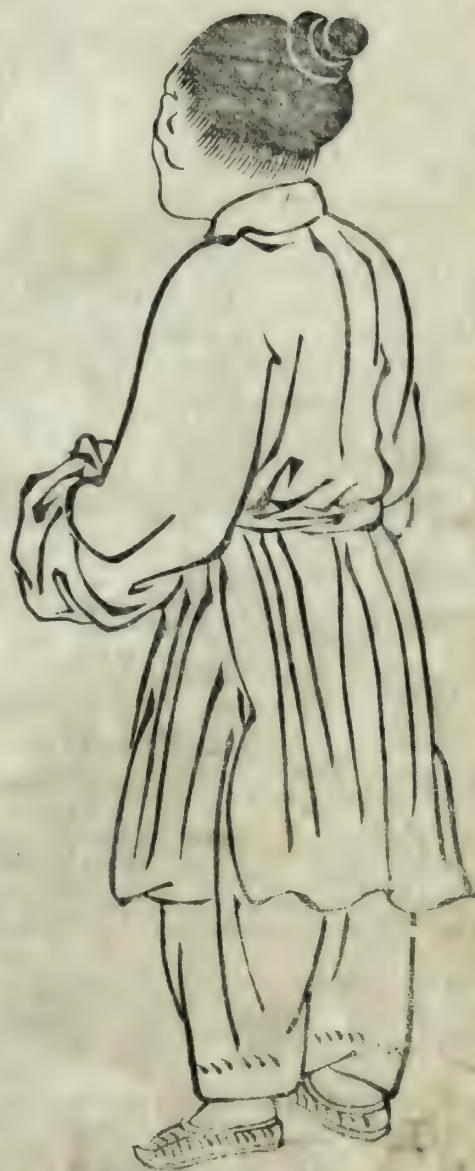




韃靼たつえんの本名韃而だん韃だんといふ今いまの而にの字は略りやくと其國  
東西黑白乃二種なりて属類ぞくるい甚多しやく國界こくがい四十八道  
を相分あひわけく大國也古乃相國さうこくといひ或あるは蒙もう古こと  
と皆此國の別號なり南界なんがいハ唐土たうどと交接くわくせつ一北方ほくほうハ  
冰海ひやうかいと近く大寒地たいかんちとて四季しき晝夜しやくや乃長短ちやうたん大は他方たうほうと  
同おなじなり此所このところ多おほく最富饒さいふじやうの國也といふ國人こくにん乃  
馬うまと好このむ勇強ゆうきやう乃風俗ふうぞくなり北極地きたきょくちをゆく事こと四十三  
度より六十四度ふまふまく南北なんぽくは短く東西とうせいは長ながく



朝鮮













朝鮮ちやうせんハ古ふるノ三韓さんかんトて馬韓まかん辰韓ちんかん弁韓べんかんノ地也中なかつ右  
新羅しんら百濟ひやくさい高麗こうらいト分わり末代まつだい今いま々々朝鮮ちやうせんト號なづを因よ  
八道はつどうあり寒國かんこくなり京畿道けいきどうハ北極地きたきょくちと云いふ事こと三十  
いふ釜山浦ふさんやハ三十六さんじゅうろくなり



兀<sup>ラ</sup>良<sup>ラシ</sup>哈<sup>カ</sup>





元良哈ハルハハ朝鮮ハルハの北東にあり寒國也良の字ハ良ト  
とろハ誤アヤマリク此國ハルハ甚朝鮮ハルハニ近トとろハ或曰女直國グダウ  
ノ屬也ト北極地を以テ事カサセハ四十二度





琉球









琉球りゅうきゅうハ南海中ノ島國ナリ。其ハ竜宮りゅうきゅうノ中ニ在リ。  
求もとム所ニ代リ。琉球りゅうきゅうハ暖地だんちナリ。北極地きたきょくちニ至リ。  
年二十五六ノ成



東京<sup>トウキョウ</sup>









東京とうきょうは右より唐土たうどに属する國にて中華の文字と  
用ひ詞ことばはむ別あり右唐土より交趾かうちといひ此國  
より宋そう代だいよりむく兩國より往來東邊を東京とうきょうといひ  
南邊を廣南たうなんといひ今ハ廣南のくと交趾と號と  
風俗相同しき故に別は交趾公圖をいひはるごと  
煖國也 北極地をいふ年凡十五六度



答加沙谷





答加沙谷たかしやハ唐土東南海中の島國也おたんしん阿蒙陀

人住居とく時臺灣たいわんと號こく一國姓爺居住とく之後東寧と

改へせ煖國ぬるくに方はう地民乃風俗ハ甚賤げんく常とこに麋鹿びろくを

獵まとる紙産業せんぎふとう農民ハ甘蔗かんさ西瓜きりゅうを種う事紙

產うとる米麥一歲いちさいと二歲にさいハ收とむ北極地きたきょくちをうる

事二十二三度



呂宋





呂宋<sup>ろそん</sup>の臺灣<sup>たいわん</sup>より南方海中にあり鴻圀也熱圀とて  
濃毒<sup>ろうどく</sup>深<sup>ふか</sup>き地也といふ末代邪法<sup>よこしま</sup>乃屬類<sup>ぞくるい</sup>と成<sup>なり</sup>くかの  
圀の者多く倭と地民の風俗をれり賤と也



刺答蘭<sup>ラタラン</sup>





刺答蘭らたんらんハ日本の東南大海の中にあり島國として  
熱國也昔かんかん臺船たいせん往來の節船が寄よりて  
とふ末代紅毛ら等に到る事ありや詳つまびやくなり



呱哇





吼哇ごうわハ唐土西南方ノ當あたク遠とほク國くにナリ大熱國  
リテ四時寒暑乃次第しだい唐土日本にっぽんノ國くにト相あひ反ひリ  
多おほク甚し別べつナリ今日けふ日本にっぽんニ来きテ阿棠陀人居住あどうたじん乃すなは變かはリ  
嚕巴らふハ此國ここのくにノ北きた端はたナリ故ゆゑニ別べつ小人物せうじんぶつト圖ずナレ  
北極きたきよくハ冬ふゆニ至いたリ南極みなきよく地ちト出でテ年とし六度りくど或あるハ七度



ス  
ソ 蘇門答刺  
モ 門答刺  
反  
ラ





蘇門答刺そもんたつらハ或あるハさほぢさほぢ〜〜〜ハ叭哇國ぱゐこくの北きたニあり

島國也是こゝニ大熱國たいねつこくトテ人物風俗賤せんく國主こくし多く面

し地を領りやうして争をさひと此國金銀と考かんと〜〜民

多く取と〜〜偶ぐう金塊きんくわいと得うる〜われハ旅人りょじん〜

交易かうぎと〜〜南北なんぽく乃すなはち兩極りやうきよく星せい公こうと々々又此國ここのくにの東ひがしニ

浮泥國うぢこくあり人物風俗相同おなひようふくく常熱じやうねつの國也故ゆゑハ別べつニ

載のとハ叭哇蘇門答刺浮泥等ぱゐそもんたつらうぢなどハ墨瓦臘泥ぼくわらつたに加くわハ延のび

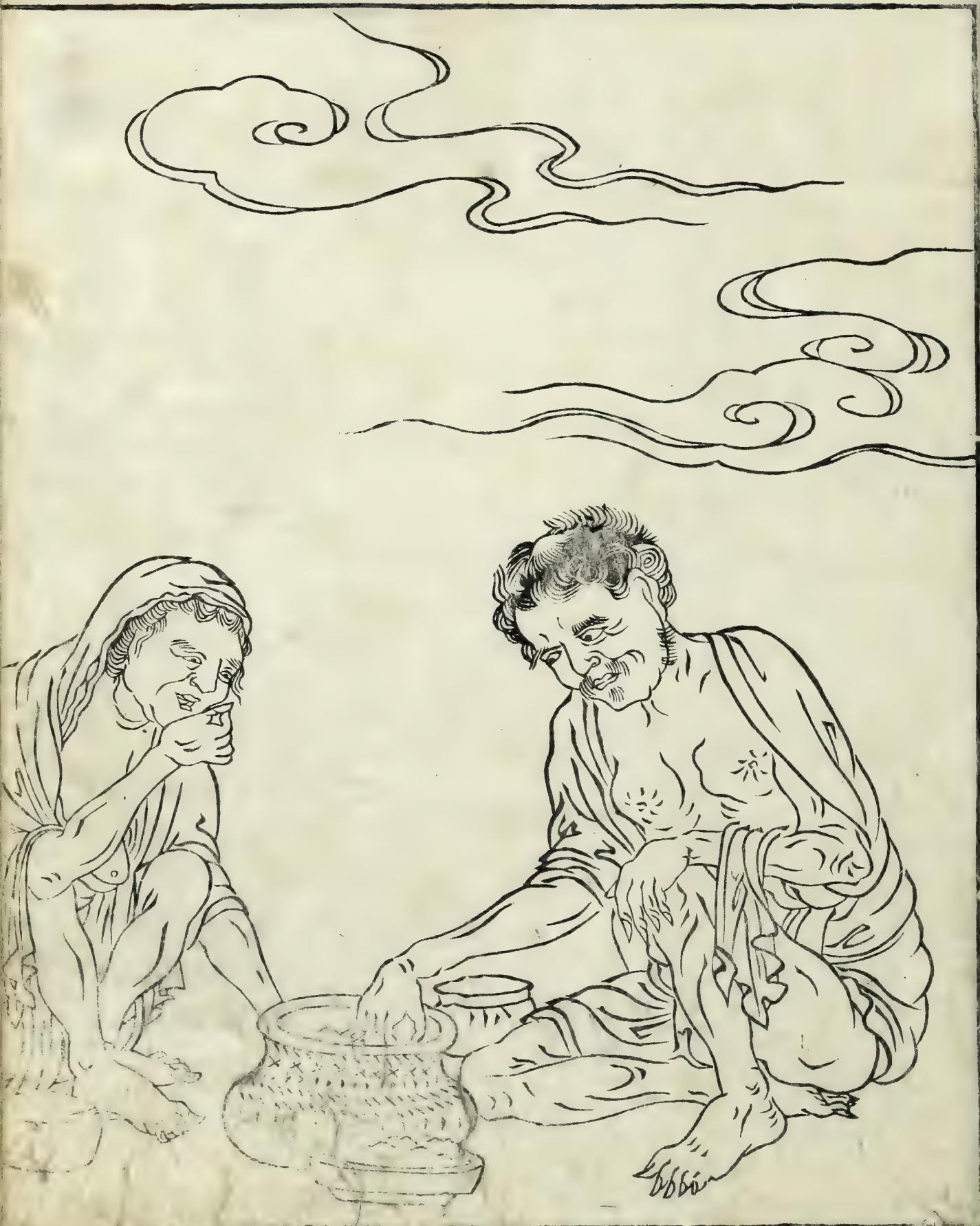




暹羅











暹羅えんろうハ南天竺えんぞう摩羯陀國まがた乃内也唐土たうどより西南しんなんより

當秋あきる熱國あつこくなり東埔寨とうぼざいり同類どうるいの國也最佛さいふつはとる

教しやうも東埔寨とうぼざいハ暹羅えんろうより暑熱しよにゃく強く人物じんぶつ是賤しせん一

北極地きたきょくちを少すくふ事暹羅えんろうハ十四度東埔寨とうぼざいハ十二度



羅<sup>ラ</sup>  
烏<sup>ウ</sup>





羅烏ハ暹羅ノ近キ類國ノモ摩羯陀國ノ旧也カクハ熟  
國ノモ人物暹羅ハ異アル故ノ別ヨリ其ヲを圖ト此國  
多ク斑文竹ハハを生ズ



莫<sup>モ</sup>臥<sup>ウ</sup>爾<sup>ル</sup>







莫卧爾ハ面<sup>うんく</sup>とみく莫卧爾<sup>もろ</sup>とす<sup>ろ</sup>ハ誤<sup>ご</sup>なり是<sup>こ</sup>レ

南天竺<sup>なんてんしゆ</sup>の<sup>ろ</sup>内<sup>うち</sup>て第一<sup>だいいち</sup>の大<sup>だい</sup>國也十四道<sup>しよしよ</sup>あり寶貨<sup>ほうくわ</sup>富<sup>ふ</sup>

饒<sup>にぎは</sup>の國也<sup>くに</sup>と<sup>ろ</sup>ろ煖<sup>だん</sup>國<sup>くに</sup>なり氣候<sup>きこう</sup>ハ<sup>ろ</sup>抄<sup>しやう</sup>て唐土<sup>たうど</sup>乃<sup>なり</sup>

廣<sup>くわう</sup>東<sup>とう</sup>も等<sup>とう</sup>しと也

北極地<sup>ほくごくち</sup>を<sup>ろ</sup>出<sup>で</sup>る<sup>る</sup>年<sup>ねん</sup>二十二<sup>ふたに</sup>方<sup>ぱう</sup>



百兒齊亞<sup>ハルヤ</sup>

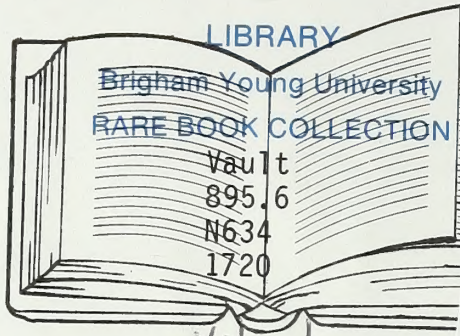




百兒齊亞ハヤ細亞ハヤ乃内天竺ハヤ西多ハヤ者大國なり  
獸類オノミ土產ハヤ多く四季中ハヤて豊ハヤなり國也ハヤ又ハヤ百爾ハヤとす







BRIGHAM YOUNG UNIVERSITY



3 1197 23871 2894



